

## 県立高校校名検討懇話会 県立高校改革実施計画（Ⅲ期）第一次報告書

令和6年1月26日  
県立高校校名検討懇話会  
会長 山本 光

県立高校校名検討懇話会（以下「懇話会」という。）は、県立高校改革実施計画に基づき、学科改編及び再編・統合等の対象となった高校の名称案について検討するため、平成28年4月に設置された。

懇話会では、このたび、県立高校改革実施計画（Ⅲ期）により、令和7年度に専門学科を改編する1校の校名候補を選定したため、「県立高校改革実施計画（Ⅲ期）第一次報告書」として神奈川県教育委員会に報告する。

### 1 対象校について

令和7年度に専門学科を改編する高校について校名選定の対象校とした。

#### 令和7年度に学科改編を実施する高校

高校名〔所在地〕（課程・学科）	学科改編後の課程・学科
二俣川看護福祉高校 〔横浜市旭区中尾1丁目5番1号〕 （学年制全日制 <u>看護科</u> ・福祉科）	学年制全日制 <u>普通科</u> ・福祉科 ※ 看護科は、令和6年度入学生が卒業する令和8年度まで設置

## 2 校名選定の考え方について

校名選定にあたっては、「県立高校改革における校名選定の考え方」に基づき、協議・検討した。

### 県立高校改革における校名選定の考え方

#### 1 校名選定の基本的な視点

- (1) 学校の所在地や学校の種類がわかりやすいこと。
- (2) 生徒や学校関係者、地域の方々に親しまれるものであること。
- (3) 生徒がその学校で学ぶことに喜びと誇りを持てること。

#### 2 校名選定の考え方

基本的視点を踏まえ、既存名称の使用も含め、概ね次の考え方により校名を選定することとする。

##### (1) 学校の所在地の市区町村名を使用する。

- ① 市区町村名を使用することを原則とする。
- ② 既に、市区町村名が使用されている学校が存在する場合は、市区町村名と地名・地域名（字名、所在する地区を表す東西南北などを含む）を使用する。
- ③ 市区町村名、地域名等を使用することで既存の学校と類似する校名になる場合や、生徒が喜びと誇りを持てるような校名として適切な言葉がある場合は、学校の設置趣旨、期待等を表す言葉（ひらがなの使用など表記を工夫することを含む）などを使用する。
- ④ 既存の学校を除き、広域の地域名は、既存校と区別しやすい、あるいは、全県のバランス上など広域名を使用しても他への影響が小さい場合などに限り、使用を検討する。

##### (2) 学校の種類を表す言葉を付加する。

- ① 普通科は、これまでも学科を表す言葉を付加しないことから、これに合わせて、今後も学科を表す言葉はつけない。（フレキシブルスクールも普通科の単位制であることから、学科名はつけないが、学校の趣旨等を表す言葉やひらがなの使用など表記を工夫する。）
- ② 総合学科は、「総合」を付加することで学科を表す。なお、総合学科から他の学科への改編にあっては、原則として「総合」を削除する。
- ③ 専門学科にあっては、専門教育の特徴を表す言葉で学科を表す。この場合は、同一の学科は同一の言葉を使用する。ただし、複数の学科を併置する場合は、この限りでない。

##### (3) 上記のほか、次の点に留意する。

- ① 長さ、読みやすさ、語呂、略称（短縮した校名）、響きなどにも留意する。
- ② 既設校等の類似名称は避ける。
- ③ 差別語、揶揄される意味の言葉、地元や生徒等が嫌う語彙は避ける。

### 3 校名候補の選定

これまで、再編・統合においては、「①地名・町名等に関連するもの」「②両校双方の校名に由来するものやその特徴を表すもの」「③再編・統合後の新校を象徴するもの」「④既存の校名を活用したもの」※の4つの視点で、校名候補を選定した。

今回は、単独校の学科改編であることから、「①地名・町名等に関連するもの」「②学科改編後の学校を象徴するもの」の2つの視点から検討し、選定した。

※ ④は「再編・統合における既存のどちらかの校名を活用する」という趣旨で視点としているが、今回は単独校の名称変更の検討であることから、視点からは外している。

## 二俣川看護福祉高校の校名候補

校名候補案	主な選定理由	視点
<p>二俣川 (ふたまたがわ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地名の二俣川が入っており、伝統的に利用されていた二俣川高校として認識しやすく、多くの関係者がこの名称を願っていた。</li> <li>○歴史や伝統を生かした校名である。</li> <li>○所在地が明確である。</li> <li>○f高という愛称がそのまま使用できる。</li> <li>○シンプルで分かりやすい。</li> <li>○各方面から支持の声がある。</li> <li>○在校生、卒業生、教職員、地域の方々と多くの方に「二俣川」という名称について愛着を持たれている。</li> <li>○書類作成、各種手続き上、字数は多くない方が合理的である。</li> </ul>	①
<p>二俣川篤心 (ふたまたがわとくしん)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地名の二俣川に、福祉やヒューマンサービスの心が加えられているため。</li> <li>○歴史や伝統を生かした校名である。</li> <li>○所在地が明確である。</li> <li>○f高という愛称がそのまま使用できる。</li> <li>○「篤心」という言葉は、3つの心(※)を大切にした伝統を発展させることをイメージさせる。</li> <li>○やや古めかしい印象もあるが、意味は良い。</li> </ul>	① ②
<p>二俣川繫心 (ふたまたがわけいしん)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地名の二俣川に、福祉やヒューマンサービスの心が加えられているため。</li> <li>○歴史や伝統を生かした校名である。</li> <li>○所在地が明確である。</li> <li>○f高という愛称がそのまま使用できる。</li> <li>○育てたい3つの心(※)を繋<sup>つな</sup>げるといふ思いが込められる。</li> </ul>	① ②

※ 「3つの心」とは、学校が「育てたい心」として掲げる「看護の心」「福祉の心」「奉仕の心」のこと。

ア 《学校を通じた意見聴取結果》

(ア)【生徒】(意見聴取の方法：グーグルフォーム(※))

※Google が提供するアンケート等の作成ツールのこと。

校 名 (よみがな)	由来・理由・意見
二俣川 (ふたまたがわ) 15 票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在も略して二俣川高校と呼んだり呼ばれたりすることがあるため、違和感がないから。</li> <li>・ シンプル且つスッキリとしていて響きが良いから。</li> <li>・ 希望ヶ丘高校や瀬谷高校など、シンプルな名前の学校が多いのでこれにしました。</li> <li>・ シンプルイズベスト。</li> <li>・ シンプルで、良いから。</li> <li>・ シンプルだし、困惑しづらいから。</li>   <li>・ 最寄りの駅名の方が認識しやすいから。長すぎても良くない。</li> <li>・ 最寄りからとって、あと長いのは言いづらいので。</li> <li>・ 二俣川にある高校だから。</li> <li>・ 二俣川駅が最寄りだから。</li>   <li>・ 「f 高祭」は紡いでいきたいから、二俣川は絶対に最初には入れたいです。</li>   <li>・ 単純に看護福祉消せばいいと思ったからです。</li> <li>・ 看護科がなくなるから。</li> </ul>
二俣川福祉 (ふたまたがわふくし) 4 票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護科なくなるから。</li> <li>・ 看護科がなくなることから、今の原型をなるべく残しながら、特色がわかる名前だと思ったからです。</li> <li>・ 今の名前がとても親しみやすく、わかりやすい名前なので、あまり変更せずに、少しだけ修正するぐらいが良いと思いました。</li> <li>・ 何をやっている高校なのか、一目見て分かる高校がいいなって思ったから。</li> </ul>
二俣川駅 (ふたまたがわえき)	分かりやすいから。
二俣川繫心 (ふたまたがわけいしん)	二俣川は昔からなじみがあるため、そのまま残しておく、繫心は約 60 年間繋がっている看護の心、福祉の心、奉仕の心の3つの心が、たとえ看護科がなくなっても、ずっと繋がってほしいという思い(願い)があるので入れました。

旭二俣川学園	学園が入るとかっこいい。
旭二俣川学園福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旭と二俣川は地名だから入れて、唯一残る福祉科を強調したかった。</li> <li>・学園を入れると、なんとなくかっこいいから。</li> </ul>
旭二俣川	かっこいいから。
ウェルフェア二俣川	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カタカナがある高校名がかっこいいと思ったから。</li> <li>・ありきたりな学校名になるのが嫌だから（ウェルフェアは福祉という意味）。</li> </ul>
二俣川福祉普通	普通科と福祉科があるから。
二俣川笑福 (ふたまたがわえふ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校は今、愛称「f 高」と呼ばれているため、この名前は残したかった。</li> <li>・福祉科の「福」という字を残して、笑顔の「笑」と福祉の福を合わせてみた。</li> <li>・「笑う門には福来る」という言葉通り、本校も笑顔あふれてたくさんの幸福が訪れれば良いなと思った。</li> </ul>
聖二俣川白百合	校章に百合の花が描かれているのと、聖は聖母マリアから。
中尾	住所が中尾だから。
横浜中尾	横浜の中尾にある高校だから。
中尾百合	校章の百合の花を残す前提の話になりますが、百合の花の花言葉は「純粋」「無垢」「威厳」です。この学校に通う人はこんな人でいてほしい、という意味を込めて百合を付けました。
F 卵 (えふらん)	二俣川のFと将来性をもった卵たちという意味で卵
f (えふ)	今でも f 校と呼びますし、福祉をローマ字表記にしたときの頭文字になるし、ウェルフェアの言葉の中にも f が入っていて短い中にも、しっかり中身があっただけいいかなと思いました。
横浜博愛 または二俣川博愛	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の校歌にも”博愛を心に”という歌詞があり、すべての人に分け隔てなく優しく接するべきと考え、その信念のもと行動することは、福祉社会をつくる上でも大切なことであるから。</li> <li>・博愛精神をもった、品格の高い生徒が育ってほしいとの願いから。</li> </ul>
横浜共生 または二俣川共生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性を發揮しながら、お互いを大切にし、互いを支え合い、自立、自律した生徒でいてほしいという願いから。</li> <li>・人と人、人と社会(地域)がつながる学校であってほしいという願いから。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉共生社会を実現していくリーダーとなる生徒がいる学校であるため。</li> </ul>
横浜 Lily	校章がゆりの花なので、ゆりを英語にしました！
横浜 ウェルビーイング または横浜 ウェルビー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉をあらわすことばであるため。</li> <li>・ウェルビーイング (well-being) 「心身ともに健康かつ幸福な状態」を目指す。</li> <li>・心身ともに健康で、学校生活に意欲的に、良好な人間関係を築き、地域社会でコミュニティを築くことができる生徒の育成</li> <li>・ひとりひとりが尊重され自己実現していくウェルビーイングな学校であれ、そして、社会がウェルビーイングを実現していくための、そのリーダー的存在であれという意味で。</li> </ul>
普暮社 (ふくし)	「普通の暮らしを神からさずかる」という意。入学当初、とある先生が「福祉は普通の暮らしの幸せ」と仰っていたことを思い出し、普通科ができるのならばその普通のための福祉とは何かを学べる強みがあるという由来があります。幸い、普通科の「普」も福祉の「祉」も入っているので比較的わかりやすく、頭文字はこれまで通り「ふ」なので「f 高」は今のまま、これからは変わらず平和で平穏無事な学校であって欲しいという願いも込めています。
横浜 星彩 (よこはませいさい)	『星彩』は『星の光』という意味があります。夜にかがやく星のように沢山の人を照らし、一人一人が輝く、そんな存在になれるようにこの名前にしました。
横浜 奉心	3つの心のうち、奉仕の心は看護科・福祉科にも共通するし、看護科が無くなってもその心は引き継がれると思ったので、奉仕の心を短縮し、奉心という言葉を使いました。
横浜市 白百合 慈愛 (よこはましらゆりじあい)	看護科が無くなったとしても、長年継いできた看護の心を忘れてほしくないため。
横浜 玲瓏 (よこはまれいろう)	美しく輝くこと
福祉・普通	福祉科は残るし、看護科が変わって普通科になるから。
光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉科と普通科の合同学校になりますが、今までにない組み合わせなので、仲良くできるように、そこに希望が差し込んで欲しいと思ったからです。</li> <li>・校舎には晴れの日には綺麗な光が差し込み、壮大な環境の中で学校生活を送ることができる、この学校</li> </ul>

	にふさわしい名前だと思ったからです。
その他、校名検討に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ f 高は f 高のままであって欲しいです。</li> <li>・ 短い校名がいいと思います。わかりやすいし、認知されやすいと思ったからです。</li> </ul>

(イ)【教職員】(意見聴取の方法：グーグルフォーム)

校 名 (よみがな)	由来・理由・意見
二俣川 (ふたまたがわ) 4票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衛生短大附属高校に始まり、60年の歴史のある学校なので、現在の校名の一部を残したほうが良いと思います。過去には小田原高校と小田原城内高校が再編で合併しましたが、小田原高校の校名がそのまま残ったケースもあります。最近では、横浜瀬谷など校名の前に横浜をつける傾向がありますが、必要ない気がします。</li> <li>・ 横浜瀬谷等、接頭語のようにしている学校が多いので、横浜はつけない。今の学校名は長かったのでシンプルでいいと思う。</li> <li>・ 「f高」がそのまま残るように。</li> <li>・ 場所を示しており、最もなじみのある名前だから。</li> </ul>
横浜二俣川 (よこはまふたまたがわ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 免許センターが隣にあり、大人の方の知名度は高いが、高校生に位置関係がわかりやすいため。</li> <li>・ 二俣川だけだと、創立当時や古い看護学校の時代の校名であるので、好ましくないと考える。</li> </ul>
二俣川篤心 (ふたまたがわとくしん)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二俣川という地名は(免許センターのお陰で?)全県的に認知度が高いので残しました。</li> <li>・ 3つの心を大切にしてきた伝統を残しつつ、新たな心を取り入れたいと考え、”親切で誠実な心”を意味する「篤心」の心が育つ学校になって欲しいと考えたため。</li> </ul>
二俣川福普 (ふたまたがわふくふ・ふたまたがわふくひろ)	福祉科と普通科を持ち、福祉・看護の心を持った人材が普く(あまねく)世界に広くはばたくという意味で。
二俣川中央	免許センターも隣にあり、県内の中央に位置していると思うため。
二俣川誠陵 (ふたまたがわせいりょう)	本校のコンセプトが看護・医療・福祉の進路をめざすということから、ヒューマンサービスにつながる誠心をいかし、二俣川より丘の上であることから陵を入れた。



二俣川翔桜 (ふたまたがわしょうおう)	本校のコンセプトが、未来のヒューマンサービスを担う看護・医療・福祉の人材を育成することから、未来を翔ける翔と、本校のグラウンドを彩る桜を入れ特色を出した。
<p>その他、校名検討に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統ある校章をいかしたい。そのため f の頭文字は残したい。二俣川は、地名として県民に広く知られているので残したい。</li> <li>・校名が神奈川県立二俣川高等学校であれば、現在の校章をそのまま残したほうが良いのではないかと思います。そうすれば、校舎の壁面の校章を取り外して新しい校章を取り付けるような無駄もなくなります。</li> </ul>	

(ウ) 【学校運営協議会】 (意見聴取の方法：各委員に依頼 アンケート用紙)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
特になし	
その他、校名検討に関する意見	

(エ) 【PTA】 (意見聴取の方法：PTA 総務役員に依頼 アンケート用紙)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
二俣川 (ふたまたがわ)	「f 校」の通称が残せることと、校章も上手くいけばそのまま使えるので伝統が伝えられる。
その他、校名検討に関する意見	

(オ) 【同窓会】 (意見聴取の方法：同窓会長に依頼 アンケート用紙)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
二俣川 (ふたまたがわ) 2票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「二俣川」は昔も、これからも地域に根付いていくでしょう。このままの形をシンプルに残したい。</li> <li>・創立当時と同じ名称で、地域にも卒業生にも馴染んでおり、地名としても有名である。</li> <li>・新しい校名とすることで卒業生 50 年分の気持ちが離れてしまう。</li> </ul>
<p>その他、校名検討に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名前を変えたりしたことで、信頼度が低下してしまいそうな気がします。上記にも記したように自然に残ってほしい。</li> <li>・二俣川を残すことで、看護科がなくなってしまうても、同窓会を継続する意義が出てくると考える。</li> <li>・二俣川とすれば校章も変更しなくてよいと思います。</li> </ul>	

(カ) 【地域 (自治会など)】 (意見聴取の方法：自治会長に依頼 アンケート用紙)

校名 (よみがな)	由来・理由・意見
-----------	----------

二俣川 (ふたまたがわ)	学校の所在地と学校の種類から。
二俣川ふくし	ヒューマンサービスに最も適した言葉が福祉であることから、ひらがな表記が良い。
その他、校名検討に関する意見	

#### イ 《学校訪問にて意見聴取した結果(令和5年10月17日)》

生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「二俣川高校」が良い。理由は最寄り駅が二俣川駅で地域からも親しみがあること、頭文字のfはf校祭や校章で使われているように、在校生だけでなく先生、卒業生、地域の方々にも馴染みがある。</li> <li>・事前のアンケートでも、「二俣川高校」が15票と最多票であった。</li> </ul>
教職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「二俣川」という名称そのものはぜひ残してほしい。地名として知られているし、「f校」や「ふたかん」という通称もなじみがあるため。</li> <li>・字数がシンプルな方が良いと考えるため、「二俣川」が良い。</li> <li>・「二俣川」に言葉を付けるならば、後に付けて、「心」が入る校名が良い。</li> </ul>
学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見なし</li> </ul>
P T A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰に聞いても「二俣川高校」一択であった。「f校」や校章をそのまま残して、伝統を引き継ぐことが大きい。</li> <li>・これまでは「二俣川看護福祉高校」という長い校名だったが、普通科になり、「二俣川」に何か言葉を付けるという意見もあると思うが、「二俣川」自体が3文字で長いため、これ以上何も付けない方が良いと考える。</li> </ul>
同窓会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生看護系の卒業生が60年分いるため、校名が変更されると、卒業生の気持ちが離れてしまうと思う。そのため、今回も「二俣川」をぜひ残してほしい。そして、校章のfや学校のカラーである青色も残してほしい。</li> </ul>
地域の方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの伝統を尊重して「二俣川」が良いと思う。所在地の「中尾」や旭区の「旭」という意見は出なかった。</li> </ul>
学校管理職	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立時から今まで何度か校名を改称してきたが、常に「二俣川」という名称は含まれてきたので、「二俣川」が良い。</li> <li>・「横浜二俣川」のように、市名を加える案は、字数を考えたときに長い。</li> <li>・普通科に改編後も、看護の心を培っていくことは変わらないという意味で、「篤心」のように「心」が入った案も良い。</li> <li>・「誠」を入れる案も一部の職員からは出たが、最も多かった案は「二俣川」。</li> </ul>

#### 4 協議経過

開催日		協議内容
令和5年 10月17日	第25回	<ul style="list-style-type: none"><li>・校名選定の対象校等について</li><li>・校名選定の考え方について</li><li>・学校訪問による関係者からの意見聴取等</li></ul>
令和5年 11月20日	第26回	<ul style="list-style-type: none"><li>・校名選定の進め方について</li><li>・対象校の校名候補について</li></ul>
令和5年 12月22日	第27回	<ul style="list-style-type: none"><li>・県立高校校名検討懇話会（Ⅲ期）第一次報告書について</li></ul>

## 県立高校校名検討懇話会の設置及び運営に関する要綱

(設置目的)

第1条 県立高校改革に伴う再編・統合等の対象となる高校の校名に関する有識者等の意見を聴取し、校名検討に反映させるため、県立高校校名検討懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

(意見を求める事項)

第2条 懇話会は、次の事項について専門的見地等に基づき検討し、その結果を教育長に報告する。

(1) 県立高校改革に伴う再編・統合等の対象となる高校の校名に関すること。

(2) その他校名に関し教育長が必要と認める事項。

(設置期間)

第3条 懇話会の設置期間は、令和6年3月31日までとする。

(構成員)

第4条 懇話会は、教育行政や学校教育に関する学識経験を有する者等や一般県民（公募構成員を含む）から選定した者5名をもって構成する。

2 懇話会の構成員（以下「構成員」という。）の選任期間は2年間とする。ただし、最初の期間は、懇話会設置の日から平成30年3月31日までとする。

(会長)

第5条 懇話会に会長1人を置く。

2 会長は、構成員の互選により定める。

3 会長は、懇話会における意見を取りまとめる。

4 会長が不在のときは、あらかじめ会長が指名する者が代理する。

(会議の開催)

第6条 懇話会は、会長が必要に応じて開催する。

2 会長は、必要があると認めるときは、懇話会に構成員以外の者を出席させることができる。

(庶務)

第7条 懇話会の庶務は、教育局総務室が行う。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営等に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年3月18日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年3月31日から施行する。

令和5年度 懇話会構成員(50音順)

	氏 名	役 職
①	大野 光雄	ニコ株式会社代表取締役
②	剣持 知浩	公募構成員
③	小島 由美	神奈川県立横浜平沼高等学校校長
④	橋本 千春	前神奈川県立高等学校 PTA 連合会会長
⑤	山本 光	横浜国立大学教育学部教授